

1967 - 2023 山王マンション、 思い出語り

1967年に賃貸マンションと開業してから55年。「山王マンション」の住民として、そして管理人としてビルの長い歴史をそばで見守ってきた大山とし子さんに、マンションの黎明期から、リノベーション賃貸マンションとして注目を集めるようになった頃までのお話をうかがった。

この住まいと共に刻んだ歴史を振り返る

マンションとしては異例の設備もあった

完成した1967(昭和42)年の頃の山王マンションを取り巻く回りの様子はどんなものだったのだろうか?「山王マンションができる4年前の1963年に博多駅が現在の場所に移転しました。この辺りはかつて小林町と呼ばれ、マンションから博多駅まではずっと農地が続いていて、まばらに住宅地がある、そんな感じでした。私の父がこのマンションを購入し、管理・運営を行うようになったことで、ビルに出入りをするようになり、結婚後に引っ越して来て、それからずっと住人であり管理人として、ここで暮らしています」。

当時はまだ福岡市内では鉄筋コンクリートのビルそのものが珍しいというなかで、山王マンションは当時の最先端の設備を有した贅沢な建物だったようだ。「下アを塗り替えたりしていますが、エレベーターは当時から稼働しているものなんですよ。

付き。ペランダはないものの、屋上には洗濯物を干す共有スペースがある。家族世帯向けにびつたりの物件だった。「第二次ベビーブームだったこともあり、子どもたちがたくさん住んでいましたよ。企業が社員用の住まいとして借り上げる部屋もありました。また、市議員の先生ご夫妻も住まれましたね。昭和40〜50年代はマンション暮らしは憧れで、当時の家賃は間取りによって3万円台〜5万円台。ラーメン一杯200円で、市内バスが35円の時代でしたから、やや家賃は高めの物件と比べていいでしょう。ちなみにビルができた頃からお住まいの方が今もいらっしゃるんですよ」。

次の時代を迎えるためのリノベーション物件へ

1980年代にはマンションにもご近所にも多くの子どものたちが住んでおり、放課後ともなるとビル内にも賑やかな子どもたちの声が響いていたという。

屋上に出来るビルも少なく、近所の子どものたちがエレベーターに乗りこいたり、屋上に無断で登って遊んだり、注意して追いかけてもらうのが大変でした(笑)。今は使わなくなりましたが、2Fには電話交換室がありました。外線電話を受けると、交換手が各自部屋の電話機を呼び出し、繋げるというものです。実は短大時代にアルバイトとして私も経験しました。数年もすると電話交換は廃れ、各家ごとに直接回線を引くというスタイルが定着したため、交換室は閉鎖になり、今は使われずに物置状態になっているのが残念ですね」。

当時は高級マンションだった?

山王マンションは中庭を抱くような「コの字」型の独特デザインで、外壁に天神ビルや最近取り壊されたIMSと同じ有田焼のタイルが使われている。当時の間取りは2DKもしくは3DK。風呂、トイレ、キッチン

「校区の子どもの会の活動が盛んで、夏まつりの時にはうちのビルの屋上から向かいの空き地(現在の西鉄バスの停留所兼駐留所)まで、道路を超えてたくさん火花を吊るして派手に点火したことも。キレイでしたけど、今なら絶対に怒られますね(笑)。徐々に家族世帯が減り、マンションの設備が老朽化するとともに、入居者も高齢の方が中心に。そんな時期にリノベーションという手法で、マンションに新しい命が吹き込まれたことはとても嬉しいですね。入居者も若返りましたし。最近ではリノベ物件をオフィスとして利用する人もいて、建物の新しい可能性も感じています。歴史ある建物ですから、もともと近所では有名でしたが、最近ではリノベの聖地として幅広い層に名前が知られるよう…。何だか不思議な感覚を覚えますね。今は45室のうち32室がリノベ物件になりました。このビルが今後どのような可能性があるのか楽しみにしています」。

山王マンションが誕生したあの頃



以前はマンション内で餅つきも行われ、子どもから大人まで多くの人でにぎわった



2014年に住人たちの交流を目的に開催された「隣人祭り」の様子

管理人
大山 とし子さん

山王マンションを運営する吉原勝己さんの実姉。大山さんは結婚後の1975年より山王マンションに居住。建物内の清掃や点検、電気使用量の検針などが管理人の主な業務だ



＼ ぼくと同じ年だよ。/



1961年に閣議決定された所得増進計画を山王マンションが建った1967年に達成。日本は好景気に沸いていました。一方で終戦直後に総理大臣となり、サンフランシスコ平和条約、日米安保条約を結んだ吉田茂が10月に死去するなど、時代が大きく変わる兆しの年だったといえます。文化では英国からモデルでミニの女王・ツイッギーが来日。日本でミニスカートのブームが巻き起こりました。また、深夜放送ブームの火付け役「オールナイトニッポン」の放送がスタート。ビートルズの「イエローサブマリン」が発売されたのもこの年です。ちなみに1967年生まれて、今もロングセラーを続ける着せ替え人形「リカちゃん」とチョコボールのマスケット「キョロちゃん」は山王マンションと同級生といえますね。